

「起業へ壁乗り越えて」

多治見市で 専門家が講演
異業種交流会

多治見市起業支援センターと東濃信用金庫は同市虎溪山町のとうしん学びの丘エールで異業種交流会を行い、県よろず支援拠点の三輪知生チーフコーディネーターが「企業の成功を妨げる三つの壁」と題し講演した。

交流会には市内の起業家、金融機関、行政関係者ら約70人が参加。三輪さんは創業時には構想を計画に移す際の「現実の壁」「資金の壁」のほか、商品を発売したのに売れない「市場の壁」があると説明。「市場開発コ



起業成功の秘訣(ひけつ)について語る三輪知生チーフコーディネーター＝多治見市虎溪山町、とうしん学びの丘エール

ストを見込んだ上で自ら積極的に売り込むことが必要」と語った。事業が大きくなった場合の壁についても

触れ、情報の収集や発信、発想の転換、組織改革の大切さを説いた。

講演後には懇親会があり、参加者は和やかに歓談しながらビジネスチャンスを探索した。(松尾法尋)